

決算報告

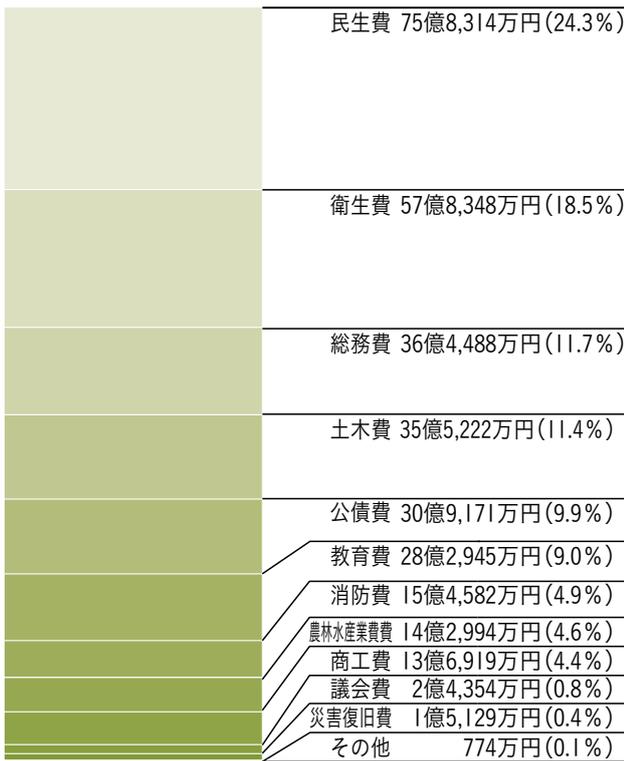
皆さんが納めた「税金」をはじめとして、「市の財産」「市の借金」「国・県からの補助金」などのお金がどのように使われているかを知っていただくため、定期的に財政状況を公表しています。平成30年度決算の詳細については、決算書および関連資料を本庁財政課のほか、各支所、住民センター、公民館、図書館に備え付けていますのでご覧ください。

02 一般会計 歳出

29年度に比べて102億1,113万円の減額

新二本松市総合計画がより効果的に展開されるよう、主要施策を選定し実施しました。また、原子力災害に係る放射能除染や健康管理対策も、引き続き実施しました。

歳出合計 **312億**3,240万円(前年比24.6%減)

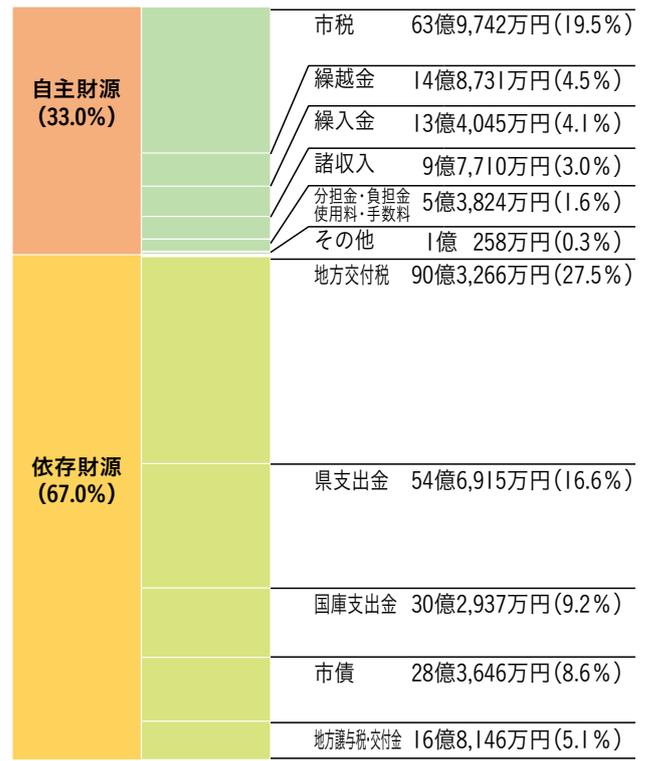


01 一般会計 歳入

29年度に比べて100億3,863万円の減額

県支出金のうち除染対策事業交付金が減少したほか、繰越金や地方交付税、国庫支出金などが減少しました。一方で市税や繰入金等の自主財源は増加しました。

歳入合計 **328億**9,220万円(前年比23.4%減)



市民1人当たり市税負担額 11万6,207円
 市民1人当たりに使われたお金 56万7,325円
 市民1人当たりの借金 85万6,420円
 (別表)市債の残高詳細

会計	H30年度末 残高合計	市民1人当たり残高	
		H30年度末	対前年度
一般会計	328億2,976万円	59万6,341円	+ 3,601円
特別会計	36億5,013万円	6万6,303円	▲ 2,645円
企業会計	106億6,773万円	19万3,776円	+ 8,657円
合計	471億4,762万円	85万6,420円	+ 9,613円

※市債の合計は対前年度比で約1億円増えています。工業団地造成に伴う企業会計の借入が主な要因です。

一般会計決算額

歳入総額	328億9,220万円
歳出総額	312億3,240万円
差引	16億5,980万円
令和元年度へ繰り越すべき財源	2億8,300万円
実質収支額	13億7,680万円

●用語の解説

- 借入金**：市税、固定資産税、軽自動車税、入湯税など
 - 繰入金**：基金(市の預金)を取り崩したお金など
 - 諸収入**：貸付金の元利収入など
 - 地方交付税**：地方公共団体の財源調整を目的として国から交付されるお金
 - 国庫支出金・県支出金**：特定の事務事業のために国(県)から交付されるお金
 - 市債**：市の事業や国の施策により発行した借入金
 - 民生費**：福祉、生活保護、子育て支援などの経費
 - 衛生費**：住宅除染、各種検診、予防接種、ゴミ処理などの経費
 - 総務費**：自治振興、庁舎等の管理、選挙などの経費
 - 土木費**：道路や河川等の整備、市営住宅管理などの経費
 - 公債費**：市債(市の借入金)の返済などの経費
 - 教育費**：学校教育や生涯学習(社会教育)などの経費
 - 農林水産業費**：森林除染、農林業の振興、農林道の整備などの経費
 - 災害復旧費**：豪雨災害などの復旧や公共施設除染の経費
- ※歳出総額には、除染関連支出約39億円が含まれています。

03 財政健全化判断比率

財政健全化法の規定に基づき、健全化判断比率等をお知らせします

- 実質公債費比率**
実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどのくらいになるのかを示す指標です。25%を超えると一部の市債発行が制限されます。
- 将来負担比率**
実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標です。350%を超えると、国や県が財政運営に関与することとなる早期健全化団体となります。
- 実質赤字比率、連結実質赤字比率**
赤字だった場合の標準財政規模に占める赤字の割合です。30年度は黒字なので、赤字比率は生じません。

健全化判断比率における各比率(直近3カ年)

	H30	H29	H28
実質公債費比率	10.2%	10.9%	11.6%
将来負担比率	51.6%	56.9%	64.1%
実質赤字比率	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-

※上表の比率は、数値が低いほど財政が健全であることを意味します。

04 平成30年度 主な施策の決算概要

新二本松市総合計画を軸に、さまざまな事業を実施しました

□ 人口減少対策

定住促進住宅取得支援事業	4,862万円
新婚世帯家賃助成事業	1,764万円
若年者定住促進奨励事業	672万円
大卒者等定住促進奨励金	120万円
妊婦健康診査事業	4,060万円
子育て世代包括支援センター運営事業	308万円
学童保育事業	1億2,756万円

□ 健康寿命の延伸

予防接種事業	1億5,710万円
生活習慣病予防事業	9,961万円

□ 地域の発展

市民との協働による地域づくり推進事業	3,985万円
農業の地域担い手育成総合支援事業	1,914万円
農業6次産業化推進事業	548万円
店舗等施設整備事業補助	1,749万円
スカイピアあだたら運営事業	9,517万円

□ 復旧・復興事業

放射能除染事業	35億4,984万円
農業原発事故対策事業	1億3,833万円
ふくしま森林再生事業	1億1,728万円
放射線対策事業(内部および外部被ばく調査等)	3,457万円
道路等側溝堆積物撤去事業	1,049万円



- ①_子育て世代包括支援センター「Mum」オープン
- ②_年間を通して行われた 戊辰150年関連事業
- ③_足腰しゃんしゃん教室